

子どもの「性」とメディア

～性教育に求められるメディアリテラシーとは?～

性的な内容を扱う雑誌や漫画、アダルトビデオの氾濫に加え、近年ではインターネットやSNSの普及により、子どもたちが性情報を目にする機会は増大しています。

子どもたちは、メディアの性情報からどのようなメッセージを受けとっているのか？

そうしたメディアの性情報は、子どもたちの性意識・性行動にどう反映されているのか？

一若者たちへの取材を重ねてきた渡辺真由子さんに、メディアの性情報をうのみにせず批判的に読み解く能力「性情報リテラシー」をどう身につけるか、お話いただきます。

日時：**6月16日（土）13:30～16:00**（開場13:00）

会場：**宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール**

対象：**県民100名（先着順）**

参加費：**無料**

一時保育：**あり・無料・要予約（定員になり次第締切）**



第1部 講演「性情報リテラシー」

講師：**渡辺 真由子**さん

メディア学者・ジャーナリスト・星槎大学大学院客員教授



第2部 パネルディスカッション「みやざきの現状」

パネリスト：**後藤 幾子**さん（子どもとメディア インストラクター）

甲斐 淳子さん（宮崎県PTA連合会 副会長）

宮崎県警察本部 生活安全部 少年課

コーディネーター：**渡辺 真由子**さん



SNSによるいじめ ネットトラブル
児童ポルノ デートDV



リベンジポルノ ※相手の性的な画像や動画を、同意なしに公開・拡散する行為



主催：宮崎県男女共同参画センター

☎ 0985-32-7591 ✉ info@mdanjo.or.jp



渡辺 真由子 さん（メディア学者・ジャーナリスト・星槎大学大学院客員教授）

慶應義塾大学大学院で博士号（政策・メディア）取得。

ネット時代の若者を取り巻く「性」や「いじめ」などの人権問題を20年以上にわたり取材し、有書情報から身を守り、賢くSNSとつき合うノウハウを伝授。「人間の尊厳が重んじられる社会」の構築へ向け、執筆活動や講演を精力的に行う。2018年4月より、星槎大学大学院客員教授。

著書に『オトナのメディア・リテラシー』、『性情報リテラシー』、『リベンジポルノ-性を拡散される若者たち-』などがある。

最新刊『「創作子どもポルノ」と子どもの人権～マンガ・アニメ・ゲームの性表現規制を考える』

6月23日から29日は「男女共同参画週間」です。

職場や学校、地域、家庭などのあらゆる場において、性別にかかわらず誰もがその個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、わたしたち一人ひとりの取組が必要です。

会場MAP

宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール

■乗用車(タクシー)

・JR宮崎駅から約5分

■バス

・すべての路線→デパート前バス停で乗換え

→①平和台行き乗車→花殿町下車→徒歩約5分

②宮崎神宮行き乗車→江平一丁目下車→徒歩約10分

③原町経由宮崎神宮行き乗車→公立大学前下車→徒歩約1分



体育館側の駐車場(地図を参照)

※台数に限りがありますので、可能な限り公共交通機関のご利用をお願い致します。

お申し込み・お問い合わせ

下記の参加申込書に記載の内容をご確認の上、電話・FAX・メールにてお申し込みください。

宮崎県男女共同参画センター 〒880-0804 宮崎市宮田町3番46号 県庁9号館

(指定管理者：特定非営利活動法人みやざき男女共同参画推進機構)

☎ : 0985-32-7591

F A X : 0985-60-1833

✉ : info@mdanjo.or.jp

H P : <http://www.mdanjo.or.jp>

参加申込書

ふりがな			
お名前			
お電話			
一時保育	お名前	月齢	歳

◆FAX・E-mailでお申込みいただいた方は、受理後に確認のご連絡はいたしません。予めご了承ください。